

北海道179市町村のできる!を実現



木村としあき



東北地方太平洋沖地震で道内も各地から被害状況が報告されていますが、木村としあきは12日、急遽、徳永参議、道議らと胆振管内へ入り、室蘭市役所をはじめとする各役場、各漁協の皆さんから被害状況を聞き、対応を協議しました。

徳永参議、道議らと現地へ



お見舞い

3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震により、被害に遭われました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一刻も早い災害状況の把握と、万全な対策がはかられことを祈念申し上げます。

お詫び

未だ明らかにならない被災状況と講師等の参加が困難となり、12日、13日の企画は中止とさせていただくこととなりました。ご参加を予定されていた皆様、ご参加の呼びかけをいただいた皆様、実際にご来場いただいた皆様には、本当に申し訳ありません。深くお詫び申し上げます。

木村 としあき



木村としあきさんは3月11日、札幌市内で知事選に向けて、地域の活性化を重視した道民所得の向上など「7つの動」に基づく経済・産業、雇用・起業など6分野、あわせて71件の公約を発表しました。

木村としあき 6分野、71項目の公約を発表

木村さんは公約発表の記者会見で、現道政の2期8年間で、道庁は活気、活力を失って停滞していると指摘。外部、民間からの知恵とノウハウを導入して、緊急な経済と医療の立て直しをはかる体制をつくるとして、①「民間知事を登用することの他、②「道民投票制度」、③「時のアセス」で道政を刷新、さらに道議会のあり方に触れて④「答弁調整をやめて、議会と真剣な論議」を行い、大胆な改革を行っていく「3つの約束」を示しました。



木村としあき政経セミナー「北海道 元気の処方せん」

■日 時 3月14日(月)14:00~16:00 ■場 所 札幌パークホテルB1 ■会 費 5,000円

【プログラム】 パネルディスカッション「北海道 元気の処方せん」

パネラー 東京農業大学生物産業学部教授
社会医療法人禎心会理事
地域活性学会理事
コーディネータ 北海学園大学法学部教授

渡部 俊弘氏
徳田 禎久氏
木村としあき氏
神原 勝氏

この催事は、政治資金規正法第八条の二に規定する政治資金パーティーです。